

NEWS

「ディスカバー農山漁村の宝」(第2回選定)受賞地区が決定



「ディスカバー農山漁村の宝」は、地域が持つ魅力を発掘して農山漁村活性化につなげている優良事例を選定する取り組みです。第2回選定では、全国683地区から応募があり、そのうち27地区を優良事例として選定しました。さらに、一般から募った「応募メッセージ」なども踏まえ、グランプリに富山県の「新湊漁業協同組合」特別賞に岩手県の「遠野・住田ふるさと体験協議会」など、3地区が選ばれました。

10月29日に選定証授与式が行われ、式後の交流会では安倍晋三総理や森山 裕農林水産大臣が各地区代表者のみなさんと、各地区の取り組みについて積極的な意見交換を行いました。



首相官邸で行われた交流会で安倍総理らと各地区代表が意見交換を行った

受賞した地区と全選定地区

グランプリ	富山県射水市	新湊漁業協同組合
特別賞(グ)	岩手県遠野市	遠野・住田ふるさと体験協議会
特別賞(ブ)	山口県萩市	社会福祉法人E.G.F
特別賞(ウ)	三重県鳥羽市	相差海女文化運営協議会
	北海道剣淵町	絵本の里けんぶちVIVA マルシェ
	北海道北斗市	函館育ちふっくりんこ蔵部
	青森県平川市	農業生産法人 株式会社 グリーンファーム農家蔵
	宮城県仙台市	一般社団法人 ReRoots
	栃木県市貝町	芳那の水晶湖ふれあいの郷協議会
	埼玉県秩父市	お菓子な郷推進協議会
	神奈川県平塚市	平塚市漁業協同組合
	静岡県西伊豆町	西伊豆しおかつお研究会
	石川県能登町	春蘭の里実行委員会
	石川県七尾市	NOTO 高農園
	福井県福井市	殿下の里づくり組合 かじかの里山殿下部会
	福井県若狭町	農業生産法人 有限会社かみなか農楽舎
	岐阜県下呂市	馬瀬地方自然公園づくり委員会
	滋賀県野洲市	せせらぎの郷
	和歌山県有田市	株式会社 早和果樹園
	和歌山県田辺市	農業法人 株式会社秋津野
	島根県浜田市	美又湯気の里づくり委員会
	岡山県久米南町	北庄中央棚田天然米生産組合
	徳島県吉野川市	特定非営利活動法人 美郷宝さがし探検隊
	香川県多度津町	農事組合法人たどつオリーブ生産組合
	熊本県玉名市	小岱山薬草の会
	鹿児島県南大隅町	社会福祉法人 白鳩会
	沖縄県名護市	やんばる畑人プロジェクト

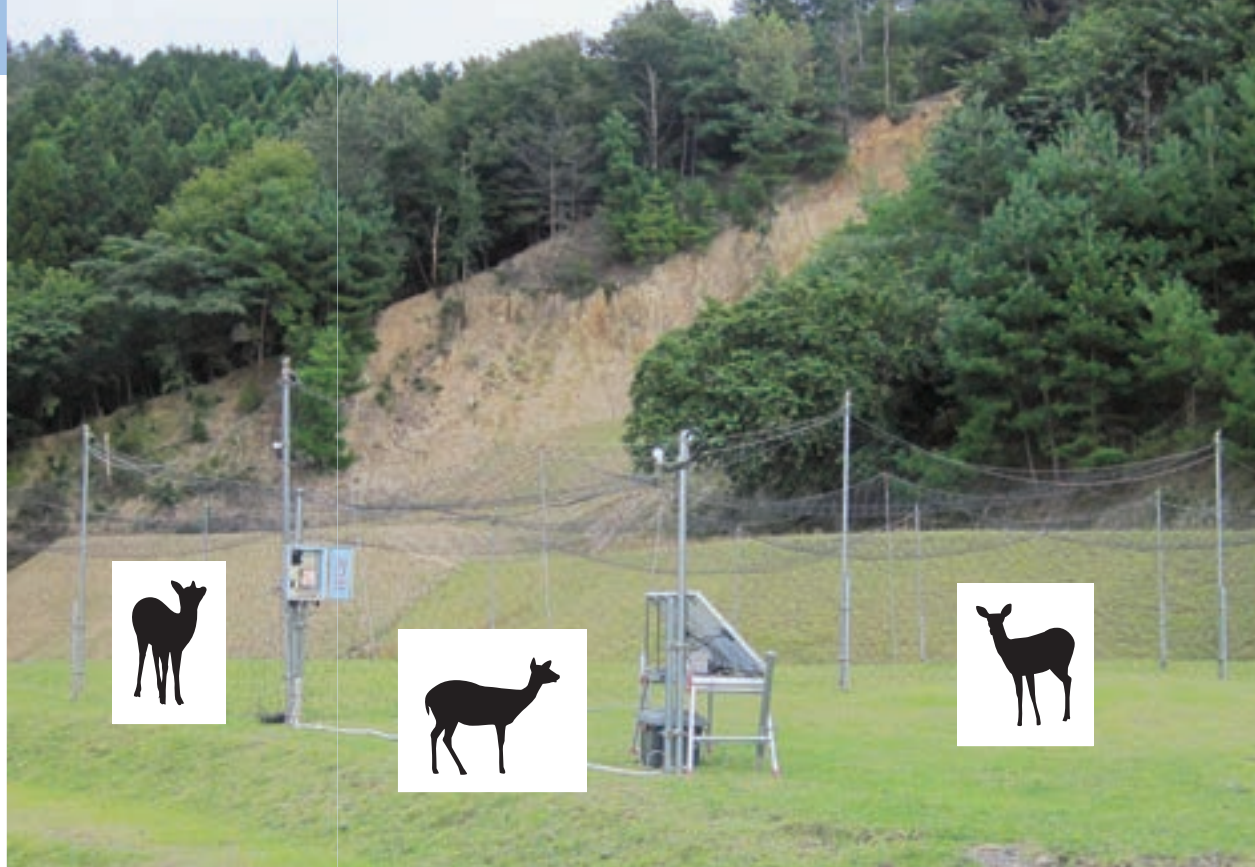
※特別賞(グ)＝グローバル賞、特別賞(ブ)＝プロデュース賞、特別賞(ウ)＝ウィメン賞

あふラボ

トリビア

シカを群れで捕獲する方法

警戒心の強いシカは、危険を察知して回避する能力が高く、常に慎重に行動します。一方、安全に食べ物を得られる場所を見つけると、何度でも出没するようになります。餌付けすることで、エサ場として学習させることができ、工夫次第で群れごとの捕獲が可能です。



「OBAMAビーストキャッチ」は捕獲スイッチを押すと電流が流れてネットが落ちる仕掛け。福井県小浜市地元農家の山本益弘さん、上見良一さんが考案



捕獲対象の動物が入ったら、遠隔操作でネットを落とす

右／高性能カメラと赤外線で、昼夜を問わず監視。また、動物が侵入するとセンサーが反応する左／ネットの落下装置には医療用電磁石を採用。常に電流を必要としない省エネ仕様

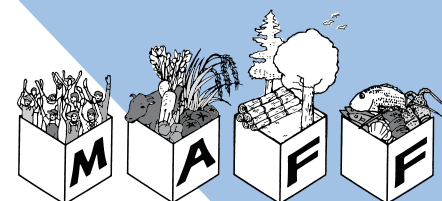


農家が考案した画期的ドロップネット
鳥獣被害が深刻化していた福井県小浜市。平成22年にシカの捕獲用ドロップネット「OBAMAビーストキャッチ」が生まれました。この大型の捕獲装置は地元農家が考案し、自己負担で開発したもの。従来のわなでは1頭ずつしか捕まえられませんでした。約20m四方の落下式ネットやモニターによる監視の仕組みを採用したこと、初心者や少人数でも容易に大量捕獲が可能になりました。「モニター監視によって最も効率の良いタイミングでネットを落とせる」と長所をアピールするのは同市職員の畑中直樹さん。現在は滋賀県や三重県などで22台が導入されています。

三重で加わったIT技術による遠隔装置システム
OBAMAビーストキャッチの可能性に注目した三重県農業研究所が学生らと協力し、インターネットでの遠隔監視・操作ができる機能を加えた「まる三重ホカクン」を開発。地元企業が実用化しました。センサーがシカの侵入を検知すると、登録したアドレスにメールが送信される仕組みも導入。さらに、ネットワークカメラでライブ映像を配信することで、管理者は離れた場所からスマートフォンやパソコンでわな内を監視・



離れた場所からでもパソコンやスマートフォンでネットの様子を映像で確認できるので、捕獲対象を間違えるミスも大幅に軽減された。開発には三重県農業研究所と鳥羽商船高等専門学校が協力し、(株)アイエスイーが実用化



TOPICS

MAFFとは農林水産省の英語表記「Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries」の略称です。「MAFF TOPICS」では、農林水産省からの最新ニュースなどを中心に、暮らしに役立つさまざまな情報をお届けいたします。



あふラボ

aff laboratory



文／葵和みどり

24時間、動画で監視 遠隔操作で捕獲できる IT活用ドロップネット